

とよはしアーカイブ公開記念 講演会・シンポジウム

令和元年 6月2日(日)

午後1時30分~3時

演題: 逆説の日本史 新しい日本史の見方

講師: 井沢元彦氏(作家)

定員: 150名

【プロフィール】

昭和29(1954)年、名古屋市生まれ。早稲田大学法学部卒。

TBS入社後、報道局(政治部)記者時代に『猿丸幻視行』で第26回江戸川乱歩賞を受賞。独自の歴史観で歴史推理・ノンフィクション分野で活躍。多くのテレビ番組に出演、積極的な講演活動を行なっている。2009年から大正大学表現学部・種智院大学人文学部で客員教授を務める。

主な著書、『言霊』『穢れと茶碗』『隠された帝』『天皇になろうとした将軍』『逆説の日本史』『神霊の国日本』『ザ・日本史推理』など



令和元年 6月8日(土)

午後1時30分~3時

演題: 尾張・三河 街道の食文化

講師: 安田文吉氏(東海学園大学客員教授・南山大学名誉教授)

定員: 150名

【プロフィール】

昭和20(1945)年、名古屋市生まれ。名古屋大学大学院文学研究科博士課程を修了。博士(文学)。南山大学人文学部教授を退任後、東海学園大学人文学部特任教授を経て、現在は客員教授。

幼少のころより、常磐津節、西川流日本舞踊、フルート、書道を習い、芸能に興味をもち、浄瑠璃・歌舞伎・地芝居研究をライフワークとする。テレビや講演など、活発な社会活動を行っている。

主な著書、『なごや飲食夜話』『芸処名古屋を訪ねて』『ひだ・みの地芝居の魅力』など



令和元年 6月16日(日)

午後1時00分~4時00分

シンポジウム「近代図書館の先駆けー羽田八幡宮文庫」

羽田八幡宮文庫は、羽田野敬雄らによって江戸時代の嘉永元(1849)年に設立された文庫である。文庫は閲覧だけではなく貸出も行うなど、近代図書館の先駆けと言える。豊橋市図書館では、昨年度に「羽田八幡宮文庫保存管理計画」を策定し、今年度は文庫旧蔵資料の文化財指定を目指している。文庫の調査で新しくわかったことや図書館史からみた文庫の位置づけなどを講師が発表し、討論を行う。

発表①: 「羽田八幡宮文庫の成り立ちと特色」

講師: 藤井奈都子氏(愛知大学文学部非常勤講師)

発表②: 近世に於ける「図書館的活動の萌芽」ー羽田八幡宮文庫ー

講師: 新藤 透氏(國學院大學文学部准教授)

討論: 司会進行 山田邦明氏(愛知大学文学部教授)

定員: 100人



藤井奈都子氏



新藤 透氏



山田邦明氏

【共通事項】

●会場 中央図書館 3階:集会室

●参加料 無料

●申込方法 中央図書館カウンターか電話(31-3131)で申し込み

※5/15から受付開始。講演会は開催日1週間前まで受付。申込多数の場合は抽選。抽選の場合は、落選者のみ開催5日前までに通知。

豊橋市中央図書館

〒441-8025 豊橋市羽根井町 48 TEL 0532-31-3131

URL <http://www.library.toyohashi.aichi.jp>

